

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 消防課

担当名:

内線: 548-5411

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B10	消防学校施設・設備整備等事業費		一般会計	総務費	防災費	消防防災費	消防学校費	
事業期間	平成16年度～	根拠法令	消防組織法第29条及び51条			宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化	SDGsゴール
					分野施策	020516 危機管理・防災体制の強化	SDGsターゲット	
1 事業概要	教育訓練の実施に当たっては、安全性を確保し、実践に即した教育訓練を実施する必要がある。そのため、保有資器材を点検・修繕し、老朽化した資器材を更新する。教育環境の整備を行うため、老朽化した学校設備の更新・整備を行う。 (1) 消防学校教育訓練資器材充実強化 △875千円		5 事業説明					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(1) 事業内容 ア 教育訓練資器材整備に要する経費 17,585千円 (7) 警防・救助訓練資器材 15,905千円 (4) 訓練用資器材修繕 1,680千円 イ 訓練施設の改修・設備整備に要する経費 1,540千円 (7) 実火災訓練用資器材 1,540千円 ウ 教育訓練業務に要する経費 443千円 (2) 事業計画 ア 令和3年度 ボンベの更新 イ 令和4年度 消防資器材の更新 ウ 令和5年度 実火災訓練装置のオーバーホール (3) 事業効果 社会の消防に対する需要に的確に対応できるよう、消防職員の技術を向上させることで、災害等から県民の生命・財産を守り、県民の安心安全に資することができる。 教育訓練実施状況 平成30年度 初任教育292人 専科教育他634人 消防団教育717人 令和元年度 初任教育285人 専科教育他669人 消防団教育488人 令和2年度 初任教育113人 専科教育他514人 消防団教育123人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 高度・特別高度救助訓練において、川口市消防局の資器材を借用し、訓練を実施している。 (5) その他(前年からの変更点) なし (6) 補正予算の概要 配当留保額の減額					
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (人件費) 9,500千円×5.5人=52,250千円								
予算額			財源内訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△875						△875	18,693
現計額	19,568						19,568	